

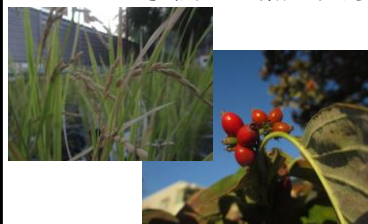
南 浦



ホームページはこちらのアドレスです

<http://www.mitaka-schools.jp/minamiura-es/>

学校の自然「実りの秋へ」



5年生の育てている稲は実が少しずつ重くなって頭を垂れていました。校庭の木々にも実が付いてきました。

10月の生活目標
廊下は、右側を静かに歩こう
目を大切にしよう

スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋？

校長 門野 吉保



9月5日、校長室前のスイカは、園芸委員会の児童と一緒に美味しくいただきました。普通の花壇ですが、スイカは直径10センチほどに育ちました。

9月9日(土)の学校公開には1千名を超える方にご参観いただきました。3年振りに人数制限のない学校公開ということもあり、不審者対策の徹底と個人情報保護のために、出入口を一ヶ所にしたり、ネームプレートの確認やスマートフォンの使用禁止などの徹底をさせていただきました。ご不便をおかけしましたが、混乱することもなく大変スムーズに運営することができました。皆さまのご理解とご協力に感謝いたします。特にお手伝いいただきましたPTAの方々には深く感謝いたします。今回の実績を基に、運動会や音楽会における不審者対策や個人情報の保護などの対策を検討していきます。

さて、先日、総務省は「80歳以上は1259万人、10人に1人」と発表しました。働く高齢者も増え、今では高齢者の活躍なしには成り立たない社会になってきました。学校でもコロナ禍により高齢者の方々との交流活動が途絶えてしまいましたが、今後の状況にもよりますが、12月頃には再開する予定です。

また、世界で活躍している若者たちの報道もたくさん耳にします。残念ながらメジャーリーガーの大谷選手は怪我で戦線離脱しましたが、ラグビーのワールドカップやバレーボールの五輪予選などが大いに盛り上がる中、アジア大会も始まりました。

中でも、女子やり投げの北口榛花選手の活躍は特出していると思います。世界選手権での逆転優勝やダイヤモンドリーグ4度の優勝、年間上位者のみで競い合うファイナルでも優勝しました。また、棋士会では史上初の8冠に挑戦している藤井聡太7冠の勝負の行方にも目を離すことができません。誰かが日本や世界で活躍しているニュースは私たちに勇気や希望を与えてくれます。今月の「スポーツフェスティバル2023」(運動会)では、参観される皆さまに、子どもたちの「笑顔」と「元気」が届けられれば嬉しいです。そのためにも、一生懸命に取り組む子どもたちに大きな声援をいただきたいと思います。

また、11月の音楽会に向けた練習やオーディションが始まっています。合奏や合唱は繰り返しの練習がとても大切になります。上達するためには毎日やり続ける、地道な努力の積み重ねが結果として一番の近道になります。保護者の皆さまには、引き続きの励ましの言葉かけをお願いします。素敵な音楽会になるようみんなで盛り上げていきたいと思っています。

なお、インフルエンザや発熱などによりお休みが増えてきました。当日の参加はもちろんですが、本番に向けた練習に参加できますよう「十分な睡眠、適度な運動、バランスの取れた食事」などお子さんの健康管理を、改めてお願いいたします。

10月の学校行事

2日(月)	3年月曜6時間授業開始 安全点検 むつみ保護者学習会	14日(土)	運動会
3日(火)	5時間授業 運動会係活動(6年6校時)	16日(月)	振替休業日
4日(水)	4時間授業 避難訓練 読み聞かせ1年	18日(水)	4時間授業 読み聞かせ3年 未来塾3年
5日(木)	2年木曜日6時間授業始	19日(木)	歯科検診(全)
6日(金)	クラブ活動	20日(金)	委員会活動
10日(火)	5時間授業 運動会係活動(6年6校時)	23日(月)	読書週間始
11日(水)	4時間授業 読み聞かせ4年 未来塾2年	25日(水)	4時間授業 読み聞かせ2年 一中生職場体験始
13日(金)	5時間授業 運動会前日準備(6年6校時)	27日(金)	クラブ活動 一中生職場体験終

今月の話題

「南浦スポーツフェスティバル」にむけて

体育的行事委員会 田中 健次

校庭では本番に向けて、各学年の練習も本格的になってきました。4年目となった児童が作り上げる運動会。昨年度のテーマである「競い合い」と「体を動かすことの楽しさ」を引き継ぎつつ、新たな取組も導入しました。そこで今回は、今年の見どころについて、紹介していきます。

【見どころ①】選択種目

表現種目と色別対抗種目は、全員が出ます。3つめの種目は選択できるようにしました。「自分が出たい」「この種目で輝けそうだ」などとどちらにも出場するか考えて選びました。

【見どころ②】各種表彰

これまでの総合得点を色別で競う形式を見直しました。今年度の表彰式では、まず、色別対抗種目で勝った学級の表彰があります。次に6年生児童が考えた、オリジナルの「賞」の表彰があります。どんな賞があるかは、当日のお楽しみです。

【見どころ③】クラスの旗

自分自身、学級のチームワーク、そしてスポーツフェスティバル全体を盛り上げるために、学級で1つの旗を作成します。23本の旗全てに思いがこもっています。ぜひご注目ください。

時代の要請に応える教育活動

「ICT を活用した指導」

きこえとことばの教室 北原 大地

きこえとことばの教室では難聴や発音、吃音、言語発達、読み書きなど児童それぞれの課題に応じた指導を行っています。今回は発音指導での ICT を活用した例を紹介します。

発音指導は継続的な練習が必要になるため、保護者にも指導を直接見てもらい家庭でも同様の練習に取り組んでいただくようにしています。しかし、コロナ禍では指導場面を直接見ってもらうことが難しくなったため、ICT を活用し始めました。現在でもタブレット端末のビデオ機能を使って、児童の口や舌の動きを録画し見返すことができるようにしています。自身の口や舌の動きを確かめながら、正しく発音するための動きができるようにするためです。また、発音の状態を把握するために、ボイスメモ機能で録音しています。録音を聞き返し、児童が発音の正誤を聞き分ける力を高めています。こうした ICT の活用が家庭との連携にも役立っています。

職員の窓

「安心して過ごせる学校を目指して」

事務室 天野・鳥居

事務室では子どもたちが、安心して過ごすことができるように日々取り組んでいます。その一部を紹介します。

感染症対策として、足ふみペダルでふたが開くゴミ箱を購入しました。



マットの破れ等で子どもたちに危険がないように買い替えをしました。



掃除でほこりが飛ばないように、クイックルワイパーを購入しました。



AED ボックスを購入し、誰もが使いやすい職員玄関に AED を設置しました。